

在日朝鮮人「慰安婦」宋神道のたたかい

私たちの心は 負けてない!

2007年/日本/95分/カラー

●監督 安海龍 ●プロデューサー 梁澄子 ●撮影 梁澄子、安海龍、朴正植 ●編集 田中藍子
●効果編集 金徳奎 ●音楽 張在孝、孫晟勲 ●歌 朴保 ●ナレーション 渡辺美穂子

制作・配給 在日の慰安婦裁判を支える会 (<http://www.geocities.co.jp/sasaelukai/>)



在日朝鮮人「慰安婦」宋神道のたたかい

オレの心は 負けてない

宮城県で戦後生きてきた宋神道
よく冗談をいい、よく笑い、よく怒る
激しい気性と鋭い舌鋒、類いまれな洞察力は
中国での7年の「慰安婦」体験
半世紀におよぶ「在日」生活を通して
さらに研ぎ澄まされたものだ

「人の心の一寸先は闇だから
オレは絶対、人を信じない」

人間不信の塊だった宋神道が
これを丸ごと受け止めようとする人々と出会い
裁判をたたかう過程で
他者への信頼、自らへの信頼を
取り戻していく姿を追ったドキュメンタリー



二度と戦争はしないこと
戦争は国のためじゃなくて、しないのは自分のためなんだから

裁判

やってオレももっとは人間らしくなった
すっかりアカ抜けたババアになっちまったよ

乱暴なこと言う人だなあっていう第一印象でしたね。およそ被害者らしくない。こっちが同情しようとする、とんでもない事を言って拒否する。おまえが新聞記者としてオレのこと書けるのか、書くとしたらどういう風にかくんだと挑戦状をつきつけられているような。そんな気がしたんです。

(市川速水 朝日新聞記者)

〈宋神道プロフィール〉

1922年、朝鮮の忠清南道生まれ。16歳の時、騙されて中国の慰安所へ。1946年、日本軍人に誘われて敗戦後の日本に渡るが、すぐに放り出された。宮城県在住。1993年提訴。2003年敗訴確定。



宋さんはロッカーだね。渥美清の
女版で、ジャニス・ジョプリン。
(朴保 シンガー)

「被害者」は「被害者」ではなく、
一人の「人」でした。支える人た
ちは「頭」ではなく「心」で、全
存在で支える会に加わっている。
そういうことがよく描かれて、理屈
でなく、人の真心に届く映画だと思
いました。(60代女性)

すごく面白い映画。だからこそ伝
わるものがあつた。宋さんは志村
けんが演じるおばあちゃんと同じ位
面白かつた。そんな明るい宋さん
が見せる涙がとても重かつた。

(30代男性)

展示会

初めて学ぶ「慰安婦」問題

日時 2009年11月7日(土)～8日(日)

10:30～16:00

場所: G004 教室

入場無料・申込不要

映画会開催『オレの心は負けてない』

日時 2009年11月7日(土)

13:30～15:20

解説 李泳采 本学講師、映画95分

入場無料・申込不要場所: G101 教室